

**令和7年度過疎地域持続的発展支援交付金（総務省）に
橋本市、かつらぎ町、九度山町、すさみ町の4件の
プロジェクトが採択されました！**

総務省の交付金「過疎地域持続的発展支援交付金」とは、過疎地域の市町村等が実施する過疎地域等における喫緊の諸課題に対応するための事業について、その経費を交付することにより、過疎地域等の持続的発展を推進する、総務省の交付金で、下記の「過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業」、「過疎地域持続的発展支援事業」等の事業を支援するものです。

このほど、和歌山県から橋本市、かつらぎ町、九度山町、すさみ町の4件のプロジェクトが交付決定されましたのでお知らせします。

記

○ 過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業

和歌山県が国に提案し平成24年に制度化された交付金で、集落の基幹集落を中心に複数集落で構成される「集落ネットワーク圏」において地域運営組織等が行う生活支援の取組や「なりわい」を創出する活動等を支援するものです。

具体的には、活性化プランに基づく、ICTを活用した日常生活支援機能の確保や地域産業の振興に係る事業等を対象に交付金が交付されます。

今回、全国で12件に対し交付決定が行われ、そのうち1件が橋本市の「**農山村集落『信太』の発展的継承事業**」でした。詳細は別紙（裏面）のとおりです。

○ 過疎地域持続的発展支援事業

過疎地域の地域課題解決を図り、持続的発展に資する取組として、過疎市町村等が実施するICT等技術活用事業、人材育成事業等を支援するものです。

具体的には、オンラインでの診療体制構築や、AIを活用した自動配車システムの構築、地域人材の育成事業等を対象に交付金が交付されます。

今回、全国で19件に対し交付決定が行われ、そのうち3件が**かつらぎ町、九度山町、すさみ町**の事業でした。詳細は別紙（裏面）のとおりです。

（連絡先）

地域振興部地域政策局地域振興課
地域支援班

担当：亀位、濱田

電話：073-441-2426 内線（2377）

[事業名] 過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業

交付決定日：令和7年6月6日

橋本市（信太地区）

農山村集落「信太」の発展的継承事業（交付決定額：29,874千円）

○主な事業内容

【移住定住推進事業】

- ・DIY ワークショップ形式で、空き家を移住お試し住宅や移住相談所兼起業チャレンジスペースに改修

【ICT を活用した移住促進事業】

- ・SNS やライブ配信等の活用による移住相談の実施

【「信太米」商品化事業】

- ・地域統一品種の稲作推進、パッケージデザインによる米のブランド化

【里山整備による交流促進事業】

- ・ワークショップ形式での放置林整備による地域住民と参加者の交流促進

【交流、健康促進事業】

- ・ポッチャを活用した地域の世代間交流の促進と社会的フレイルの予防・改善



事業実施主体：橋本市高野口信太地区振興協議会

[事業名] 過疎地域持続的発展支援事業

交付決定日：令和7年6月6日

かつらぎ町

～住む人にあわせてどこへでも～移動する生活拠点（交付決定額：20,000千円）

○主な事業内容

中山間地域におけるマルチタスク車両を活用した新たな生活拠点の構築

- ・各種講座や移動販売の実施にあわせたオンライン申請の普及促進
- ・災害時における物資支援、被災地支援の拠点等

事業実施主体：かつらぎ町



マルチタスク車両

九度山町

マルチタスク車両および遠隔通信機器を活用した地域住民健康寿命向上のための保健福祉 MaaS 事業（交付決定額：20,000千円）

○主な事業内容

マルチタスク車両を活用した健康増進と人的リソース不足の解消

- ・オンラインでの保健指導や介護予防指導等の実施
- ・災害時における罹災証明書の受付発行、物資支援、移動可能災害対策本部

事業実施主体：九度山町



マルチタスク車両での保健師による健康相談

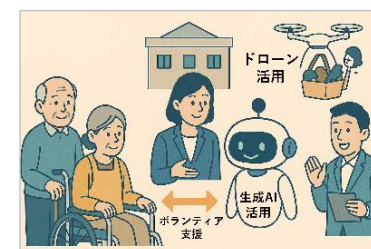
すさみ町

ドローン物流を活用したボランティアマッチングシステム構築事業（交付決定額：19,550千円）

○主な事業内容

住民とボランティアのマッチングを自動化

- ・生成 AI を活用した「マッチングプラットフォーム」の構築
- ドローン配送網を活用したボランティア運営の効率化



事業実施主体：すさみ町 マッチングプラットフォームイメージ図